

岡本眸の秋の句

秋立てり午後は昨日の稿を継ぎ
爽かに朔日にして週はじめ
影たれも一人一枚水の秋
仰ぐとは胸ひらくこと秋の富士
秋の蛾の白さ許されざる白さ

松岡隆子 抽